

<平成 29 年度 業務状況評価シート（施設所管課用）>

1 指定管理施設の概要

施設名	射水市陶房「匠の里」		
施設所管課	市民生活部地域振興・文化課		
指定管理者	(公財)射水市文化振興財団		
指定期間	平成29年4月1日	~	平成34年3月31日

2 施設の利用状況、会館日数

前年度利用実績	平成 29 年度利用実績	対前年比 (%)	開館日数
14,202人	12,896人	90.8%	293日

3 管理経費の収支、収支率、利用者一人当たり管理コスト

区分	前年度 ()	平成 29 年度 ()	差引 (-)
収入 (a)	23,352,463円	24,198,273円	845,810円
指定管理料	7,084,000円	8,430,000円	1,346,000円
修繕費	515,000円	550,000円	35,000円
利用料金	13,560,335円	12,754,487円	-805,848円
その他	2,193,128円	2,463,786円	270,658円
支出 (b)	25,843,013円	25,516,392円	-326,621円
指定管理 収支 (a - b)	-2,490,550円	-1,318,119円	1,172,431円
収支の比率 (平成 29 年度の収入額 ÷ 支出額 × 100%) (a ÷ b × 100)			94.8%
参考	実質支出額 (c) (指定管理支出 (b) + 大規模修繕等の施設管理に係る市の支出)		26,806,392円
	実質収入額 (d) (利用料金 + その他収入 + 行財政財産使用料等の市の収入)		15,218,603円
	実質収支の比率 (d ÷ c × 100)		56.8%
利用者一人当たり管理コスト (実質支出額 (c) ÷ 利用実績人数)			2,078.7円 / 人

4 アンケートの実施結果

実施期間	4月1日 ~ 3月31日	回答数	100件
------	--------------	-----	------

(%)

アンケート内容	十分満足	ほぼ満足	普通	やや不満	とても不満	<アンケートの分析結果> 全ての項目で「ほぼ満足」以上が85%以上、「やや不満」以下が3%未満であり、優良な管理運営を行っていたと判断できる。
職員の対応	83.0	17.0	0.0	0.0	0.0	
施設の清潔さ	70.0	24.0	6.0	0.0	0.0	
施設の利用しやすさ	72.0	19.0	7.0	2.0	0.0	
利用手続きの便利さ	72.0	16.0	12.0	0.0	0.0	
施設を利用できる曜日	69.0	21.0	10.0	0.0	0.0	
施設を利用できる時間	66.0	22.0	11.0	1.0	0.0	
備品等の種類	66.0	27.0	7.0	0.0	0.0	<今後の課題や改善点>
備品等の数	71.0	22.0	5.0	2.0	0.0	
備品等の手入れ	69.0	22.0	7.0	1.0	1.0	
教室やイベント等の内容	64.0	25.0	10.0	0.0	1.0	
利用料金	65.0	23.0	12.0	0.0	0.0	
全体の満足度	74.0	22.0	4.0	0.0	0.0	

5 評価表

評価項目	評価内容	評価
A 市民サービス	施設の利用等が、公平かつ適切に実施されているか。	A
	適正な人員配置がなされているか。	AA
	職員の教育、研修等は適切に実施されているか。	A
	設備・備品の提供・貸出しは適切に行われているか。	A
	窓口及び案内等で迅速かつ適切な対応・接遇がなされているか。	AA
	苦情・要望等への適切な対応及び必要に応じて市への報告はされているか。	AA
	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当であったか。	AA
B 事業展開	施設の設置目的に沿ったサービスが、独自のノウハウを生かし提供されているか。	AA
	利用者数は適切な水準であるか。	A
	事業計画書どおりに事業が実施されているか。	A
	適切な情報提供及び利用者増のための広報活動は行われているか。	AA
C 施設管理・体制	施設・設備の適切な保守管理及び安全確認はされているか。	A
	施設全体が清潔で良好な状態に保たれているか。	AA
	備品台帳に基づいた適切な備品管理がされているか。	A
	市や関係団体との連携は適切に行われているか。	A
	指定管理者との連携に関する取組（詳細記述欄）【実地調査実施日：平成29年10月12日】 機械の故障や苦情等が発生した時等には、必要に応じ適切に話し合いや協議を実施している。	
	緊急事態に備えた体制、マニュアル等は適切か。	A
	個人情報の管理は適切に行われているか。	A
	関係法令等はきちんと遵守されているか。	A
	情報公開規程が整備され、文書が適切に管理・保存されているか。	A
	協定書等で定められた事業計画書や報告書などはきちんと提出しているか。	A
D 収支等	指定管理業務に関する経費と他の経費を区分し、適正に管理しているか。	A
	管理経費削減に向けて努力されているか。	AA
	収支計画書と比較して、収支状況は妥当であるか。	B
	指定管理者団体の財政状況は安定した業務継続が可能な状態にあるか。	A
<p>その他特記事項（A以外の評価のあった事項に関する特記事項又は今後の取組） 利用率向上に向けた方策について、引き続き指定管理者と協議をしていく。</p>		
総合評価		B

<p>< 評価基準 ></p> <p>AAA（特に優良）...全国的に見ても先進・優良事例となり得る、非常に優れた管理が行われた。</p> <p>AA(優良) ...協定事項や仕様書の内容、事業計画を上回る、優れた管理が行われた。</p> <p>A（良好） ...協定事項や仕様書の内容、事業計画に沿った、良好な管理が行われた。 標準レベル</p> <p>B（課題有） ...協定事項や仕様書の内容、事業計画を下回り、一部に課題がある。</p> <p>C（要改善） ...協定事項や仕様書の内容等を遵守しておらず、早急な改善が必要である。</p>	<p>< 総合評価 ></p> <p>AAA（特に優良）...全てがA以上であり、かつ各評価項目（評価項目A～D）にAAAが1個以上ある。</p> <p>AA(優良) ...全てがA以上であり、かつAA以上が5個以上である。</p> <p>A（良好） ...全てがA以上である。 標準レベル</p> <p>B（課題有） ...全てがB以上である。</p> <p>C（要改善） ...Cが含まれている。</p>
---	--